

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業ビジョン

日本発・世界初の新しい抗がん薬を患者に届け、Tomorrow is Another Day～明日に希望を感じる社会の実現を目指す

ビジョン達成年
2030年

② 中長期の経営戦略

1. リードパイプライン推進

rogocekibの米国1/2相臨床試験に注力。国内外での臨床試験結果をもとに提携パートナー獲得を目指す

3. CTX-177の導出促進

早期開発再開のため導出可能性を積極的に検討。パートナーリングによる資金・開発リソース確保を推進

2. 国内商業化体制構築

株式会社メディopalホールディングス及びシオノギファーマ株式会社との業務提携・協業基本合意に基づき自社販売体制を検討

4. パイプライン充実

AMED等助成金活用の自社研究継続。CTX-439とGCN2阻害薬について早期パートナーリングを含む幅広い検討

③ 対処すべき課題

① 開発資金・体制強化

- ・ rogocekibの世界主要国早期承認取得に向けた開発体制の強化が必須
- ・ 事業会社・株式発行による資本市場からの資金調達必要
- ・ 臨床開発と探索研究を並行実施するための研究開発体制の強化が課題

② 営業損失からの脱却

- ・ 現在営業損失と営業キャッシュ・フロー赤字を計上中
- ・ リードパイプラインの承認取得・ライセンス契約で安定的収益源確保が急務
- ・ 製品化までに多額資金と長期間を要する医薬品開発特性への対応

③ rogocekib承認取得

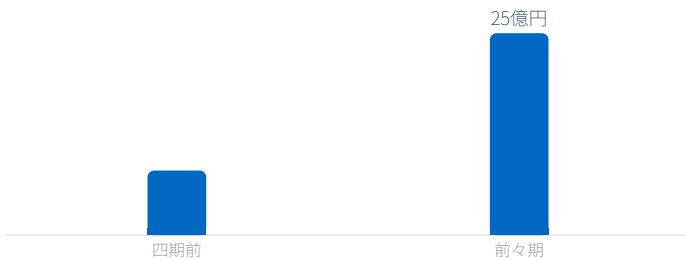
- ・ 2028年後期の承認申請を目標に開発を推進
- ・ 先駆的医薬品指定制度・条件付き早期承認制度等の活用で開発促進を検討
- ・ 国内外での臨床試験実施医療機関との連携強化が必要

面接で使えるポイント

- ・ ファーストインクラスの低分子抗がん薬開発が活発で、世界市場でも2024年FDA承認50品目中13品目を占める成長領域
- ・ 日本国内がん死亡数38.5万人、世界新規症例1,996万人と圧倒的ニーズ。
- ・ rogocekibの米国1/2相試験進行中で2028年後期承認申請予定。

証券コード 190A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
60点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 64.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

1,115万円

医薬品内 11位/80社

平均年齢

47.45歳

医薬品内 23位/80社

平均勤続

4.69年

医薬品内 62位/80社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

